

# 卒業式

## 大学

### 令和4年度学位授与式

3月17日(金)  
名古屋国際会議場センチュリーホール  
学部卒業生1899人 研究科修了生26人

#### 式次第

開式前演奏／開式の言葉／学位記授与／学長式辞  
来賓紹介／来賓祝辞／在学生代表送辞／卒業生代表答辞  
大学歌斉唱／閉式の言葉



創造表現学部 創造表現学科  
メディアプロデュース専攻  
松野 奈音 さん

興味があったメディアについて、社会との関わりを軸に学びました。卒業プロジェクトでは、メディア社会学の観点から流行の変遷を研究。4年間を通して、物事を多角的に考える力が身についたと感じています。就職先は、日刊スポーツ新聞西日本です。オールメディアである新聞の制作に携わる者として、「正確な情報を発信したい」という初志を貫きたいと思います。



文学部 総合英語学科  
川地 結女 さん

ネイティブの先生方による授業を意欲的に受講し、英語コミュニケーション能力や異文化理解力を磨きました。ゼミでは英語学を研究。言葉とメンタルの関係を日英比較によって考察し、言語の奥深さを実感しました。卒業後は、トヨタ自動車に就職します。大学の理念「違いを共に生きる」の姿勢を心に留めて、多様な人との関わりを大切にしながら自分を高め続けます。



健康医療科学部 スポーツ・健康医科学科  
佐々木 健人 さん

4年間、スポーツを科学的に学び、ゼミではパフォーマンス向上につながるトレーニング方法を研究しました。学業以外では、バレーボール部の活動に熱中。副キャプテンを務め、円滑なチームづくりに貢献しました。卒業後は、アース製菓で営業職として働きます。取引先との信頼関係を築き、相手の目線に立った提案に努めて、人々の生活や健康を支えたいと思います。



人間情報学部 人間情報学科  
荒井 智也 さん

システムエンジニアをめざして、4年間、学業に全力を注ぎました。プログラミングの技術だけでなく、ユーザーである「人」への理解を深めるため心理学系の知識やコミュニケーション能力を磨きました。その集大成として卒業制作ではWebアプリの開発に取り組みました。就職先の富士ソフトでは、大学での学びを活かし、使う人のことを第一に考えたシステムづくりに努めます。



福祉貢献学部 福祉貢献学科 子ども福祉専攻  
河合 美香 さん

保育士になりたいという夢を叶えるため、保育や幼児教育の授業はもちろん、ゼミでの絵本の研究、子ども食堂でのボランティア活動などに励みました。印象深いのは保育実習です。子どもたちの成長を間近で見られることに喜びや感動を覚え、志をより強くしました。卒業後は、一宮市の保育士として、子どもたちや保護者の皆さんに寄り添い、笑顔を支えていきます。



心理学部 心理学科  
廣瀬 太誠 さん

「人と人とのつながり」について、心理学という学問を通して幅広く探究した4年間でした。コロナ禍によって自分自身と向き合う時間も増え、2年次には営業職のインターンシップに挑戦。人と関わる仕事に魅力を感じて接客業を志望するようになり、星野リゾートへの就職を決めました。お客様に心地よく過ごしていただけるように、質の高いサービスを極めていきます。



箱山 千花 さん

愛知淑徳中高では、協調性を学ぶ機会が数多くありました。卓球クラブでは話し合いの場を設けてチーム力を高め、学園祭のミュージカル部門では台本委員としてキャスト一人ひとりの力を引き出せるようサポートにも励みました。卒業後は、愛知淑徳大学福祉貢献学部に進みます。保育や幼児教育を学ぶとともに、思いやりの心にも磨きをかけて、保育士をめざしていきます。



早瀬 理央 さん

人との出会いに恵まれ、何事にも意欲的に挑戦した6年間でした。吹奏楽クラブでは意見交換を活発にし、多様な価値観にふれながらよりよい演奏を追求しました。学校行事で思い出深いのは、高3の学園祭。展示部門で最優秀賞に輝き、クラス全員で喜びを分かち合いました。卒業後は名古屋市立大学医学部に進学し、子どもに寄り添える小児科医をめざして努力を重ねます。



鉄崎 こよ実 さん

学校生活で力を入れたのが、バントワーリング部の活動です。技や集団美を発揮できるよう、チームの結束力を高めることを大切に日々練習に熱中。また、部長を務めたことが、自分自身と向き合う経験にもなり、成長につながりました。卒業後の進学先は、立教大学文学部です。英米文学の研究や海外留学を通して多様な人の考えを知り、視野を広げたいと思います。



鴨川 七海 さん

6年間、バスケットボール部で活動し、キャプテンも経験。「文武両道」を目標に勉強との両立に奮闘する中で、粘り強く努力して成し遂げる力が鍛えられて、心身ともに成長できました。大変なこともあったけれど、毎日笑って過ごせたのは、クラスメイトや部活の仲間、先生方のおかげです。名古屋大学工学部に進学後も、香料の研究をはじめ多くのことに力を注ぎます。



鬼頭 沙良 さん

自分がよい方向に変化し、可能性がどんどん広がった、充実した学校生活でした。そのきっかけになったのが、放送クラブです。優しい仲間を支えられ、人前で話すことへの苦手意識を克服。生徒会活動にもチャレンジする力が湧いて、書記長や副会長を務めました。卒業後は、同志社大学文学部に進学します。興味がある言語学や日本の文化を深く学んでいきたいと思っています。

# 高等学校

## 第75回(令和4年度)卒業証書授与式

3月1日(水)  
中央棟大アリーナ  
卒業生265人

### 式次第

開式のことば／校歌演奏／卒業証書授与／皆勤賞授与  
学校長式辞／理事長祝辞／在校生送辞／卒業生答辞  
閉式のことば



交流文化学部 交流文化学科  
山本 仁美 さん

海外の文化に興味があり、異文化コミュニケーションや国際貢献の分野を中心に、視野を広げて学びました。国際教養のゼミに所属し、各国の社会問題について研究。「グローバルに働きたい」という思いが強くなり、DMG森精機への就職を果たしました。大学生活で培ったコミュニケーション能力や継続力を活かして、仕事を通して国際社会に貢献したいと考えています。



ビジネス学部 ビジネス学科  
平松 佳大 さん

特に力を入れて学んだ分野は、財務会計です。ゼミでは財務諸表を読み解き、多様な業界の企業を分析しました。3年次にはオーストラリアの企業でのインターンシップを経験。コロナ禍だったためオンラインでしたが、海外のビジネスを体感することができました。卒業後は、グローバル企業であるタンガロイに就職します。英語力も磨き続け、キャリアアップをめざします。



グローバル・コミュニケーション学部  
グローバル・コミュニケーション学科  
村松 咲都子 さん

ALL ENGLISHという海外留学さながらの環境に身を置き、英語力を徹底的に鍛えました。TOEICスコアが約400点アップし、目標達成力や行動力も養われたと感じます。また、キャリアセンターの学生スタッフを務めて後輩の就職活動を支援するなど、コロナ禍であっても人との交流を大切にしました。アイシンに就職後も、コミュニケーションを重視して働きたいと思っています。